

東日本大震災一周年式典

平成24年3月12日、在カンボジア日本国大使公邸において、東日本大震災一周年式典及びレセプションを開催しました。

主賓にハオ・ナムホン副首相兼外務国際協力大臣をお招きし、カンボジア政府・議会・民間関係者をはじめ、外交団、国際機関、在留邦人の皆様約180名の方々にご参加いただく中、午後6時15分から式典を開始いたしました。

式典では、今次災害で被災された皆様に対し黙祷を捧げ、その後、黒木駐カンボジア日本国大使が挨拶を行いました。黒木大使は被災者に対し心より哀悼の意を表するとともに、カンボジア政府・国民及び世界中からの多くの支援に対し改めて感謝の意を述べました。また、我が国の復興努力につき説明した上で、今回の震災をとおして日本とカンボジアはさらなる「絆」を深め、今後も強化していきたいと述べました。ハオ・ナムホン外相からは、被災者に心より哀悼の意を表するとともに、震災にもかかわらずカンボジアへの援助をはじめとする国際社会への日本の貢献に対する感謝と高い評価を述べました。



また、公邸の中に震災復興写真パネル展のブースを設置し、来訪者に対し今次災害と復興の状況につき理解を得ていただくとともに、岩手県、宮城県、福島県、青森県など各県の食材も用意し、日本産の食品の安全を再確認いただきました。

併せて、日本への観光等による訪問を促すため、東北地方の観光プロモーションビデオの放映も行いました。今次式典を通じ我が国の震災から復興までの歩みについて理解していただく大変有意義な機会となりました。

併せて、日本への観光等による訪問を促すため、東北地方の観光プロモーションビデオの放映も行いました。今次式典を通じ我が国の震災から復興までの歩みについて理解していただく大変有意義な機会となりました。

